

主要品目産地概況と販売見通し（令和3年 7月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 139	¥ 60	=	▲	▲	¥ 80 (¥ 110)
	産地概況		JA川上野菜販売・JA川上物産を主に入荷。安定した入荷を予想するが、レタス類同様に産地調整の可能性もあり。			
	総入荷量		140 t	前年比		107 %
キャベツ	¥ 102	¥ 95	▲	▼	▼	¥ 83 (¥ 93)
	産地概況		群馬、長野産主体に茨城、石川産の入荷。上旬は茨城産との端境となることが予想されるが、中旬以降、安定した出荷が見込まれ価格は落ち着く予想。			
	総入荷量		480 t	前年比		114 %
ねぎ	¥ 550	¥ 450	▲	=	▼	¥ 641 (¥ 640)
	産地概況		大分産主体に茨城産の入荷。後半は石川産の入荷が増加する見込み。			
	総入荷量		70 t	前年比		95 %
ほうれん草	¥ 527	¥ 480	▲	▲	=	¥ 625 (¥ 732)
	産地概況		石川産を中心に岐阜及び長野産の入荷。梅雨時期に入り、天候により入荷量がやや不安定で、上旬より価格は浮上する見込み。梅雨明け後は高冷地が主力。			
	総入荷量		32 t	前年比		127 %
小松菜	¥ 319	¥ 220	=	▲	▲	¥ 283 (¥ 441)
	産地概況		石川産中心の入荷。梅雨入りから梅雨明けまでの期間で入荷量がやや不安定となり、中旬ごろから価格は浮上する見込み。			
	総入荷量		60 t	前年比		270 %
アスパラガス	¥ 1,200	¥ 1,100	▼	=	=	¥ 1,100 (¥ 1,100)
	産地概況		九州産の夏アスパラ中心の入荷。潤沢な入荷を見込み、価格も大きな相場変動はない予想。			
	総入荷量		19 t	前年比		105 %
ブロッコリー	¥ 460	¥ 460	=	▼	▼	¥ 450 (¥ 434)
	産地概況		JAいしかりを主に県内JAの入荷。県内産は上旬にて終了予定。			
	総入荷量		150 t	前年比		103 %
レタス	¥ 150	¥ 70	▲	▲	▲	¥ 120 (¥ 140)
	産地概況		JA川上野菜販売・JA川上物産を主に入荷。安定した入荷を予想するが、産地出荷数が多いため産地調整の可能性もあり。			
	総入荷量		200 t	前年比		150 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
生椎茸	¥ 787	¥ 800	=	=	=	¥ 797 (¥ 851)
	産地概況		石川産を中心に、富山・長野・徳島産の入荷。各産地ともに例年並みの安定した出荷を見込む。夜温が上がってくると下級品が増えてくるので、後半に向けて相場が動く可能性もあり。			
	総入荷量		32 t	前年比		133 %
しめじ	¥ 415	¥ 400	=	▲	▲	¥ 400 (¥ 453)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。JA物は、減産期に入っており、需要期の1/2の出荷量。企業物は、安定した入荷を見込む。オリンピック・パラリンピックの開催により、中下旬から荷動きが活発になる見込み。			
	総入荷量		25 t	前年比		140 %
えのき	¥ 221	¥ 210	▼	=	=	¥ 200 (¥ 195)
	産地概況		JA長野県物を中心に他商系物の入荷。6月は平年より相場が強保合いの動きだったため、反需要期に入り相場は例年並みに落ち着くと予想。出荷量は安定してきているので、潤沢な入荷を見込む。			
	総入荷量		40 t	前年比		113 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,564	¥ 2,700	=	△	=	¥ 3,300 (¥ 3,153)
	産地概況		愛知県豊橋温室園芸農協からの入荷。生産量は平年並み。コロナウイルスの感染状況に影響されるが、需要期であり引き合いは強めと予想。また東京オリンピックが開催予定である為、それに伴う東京での引き合いに相場が影響する予想。			
	総入荷量		4.5 t		前年比 100 %	
春菊	¥ 507	¥ 580	▼	=	△	¥ 700 (¥ 895)
	産地概況		群馬産が終盤に入り、岐阜産中心の入荷を見込む。概ね順調な入荷を見込む。昨年は天候の影響から入荷が大幅に減少したが、今月は平年並みとなる見込み。			
	総入荷量		1 t		前年比 170 %	
南瓜	¥ 231	¥ 200	▼	▼	▼	¥ 190 (¥ 248)
	産地概況		外国(メキシコ)産の入荷も終了し、長崎産、石川産主体の入荷。石川産は生育期の低温、交配期の降雨の影響により平年に比べて若干の遅れが見られる。			
	総入荷量		130 t		前年比 103 %	
胡瓜	¥ 269	¥ 240	▲	▲	▼	¥ 330 (¥ 411)
	産地概況		福島産(JAふくしま未来)主力に上旬まで石川産(JA金沢市他)の入荷。上旬から長野産(JAながの)の入荷予定。梅雨時期であるため今後の天候により入荷量は大きく変わるが、高値の続いた昨年より安い予想。			
	総入荷量		220 t		前年比 105 %	
茄子	¥ 412	¥ 400	=	=	=	¥ 400 (¥ 510)
	産地概況		群馬産(JA邑楽館林・にったみどり)、山形産(JA寒河江)主力に茨城産(商系)と茨城産長茄子(JA邑楽館林)からの入荷。昨年は長雨の影響で品不足が続く高値推移したが、天候が大きく崩れない限りは安定した入荷予想。			
	総入荷量		130 t		前年比 128 %	
トマト	¥ 287	¥ 270	=	=	=	¥ 270 (¥ 342)
	産地概況		石川産JA小松市・松任・内浦町・完熟トマト出荷組合・緑宝会、愛知産JA豊橋・愛知みなみ・ひまわりに加え中旬から岐阜県JAひだの入荷を見込む。石川産春作は上旬ピークながら中旬以降減少(愛知産も同様)今後の天候次第だが価格は横ばいを見込む。			
	総入荷量		320 t		前年比 131 %	
ミニトマト	¥ 506	¥ 560	▲	=	=	¥ 630 (¥ 600)
	産地概況		愛知産(JA豊橋、渥美、愛知みなみ他)、石川産(能登やさい、JAはくい)他、熊本、群馬、高知産の入荷。中旬以降北海道、長野産の入荷を見込む。5月以降の朝晩の冷え込みと曇天の影響から多少の生育遅れあり。愛知、熊本、高知産は終盤につき減少。価格は強保合の予想。			
	総入荷量		78 t		前年比 102 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

ピーマン	¥ 399	¥ 420	=	=	▲	¥ 430 (¥ 524)
	産地概況		北海道産(JA新冠)長野産(JAながの)の入荷。北海道産は平年より若干早いスタート、長野産は上旬頃からを見込む。天候次第ではあるが、平年並みの単価に落ち着く見通し。			
	総入荷量		70 t		前年比 106 %	
豆類	¥ 1,053	¥ 950	▼	=	=	¥ 880 (¥ 853)
	産地概況		インゲンが高知、石川、長野産の入荷。きぬさや、えんどうは北海道産の入荷。枝豆は岐阜、群馬、石川産の入荷。千石豆は石川産でJA小松市は中旬頃で終了し、その後JA金沢市の入荷。			
	総入荷量		35 t		前年比 109 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 106	¥ 85	▲	=	=	¥ 90 (¥ 113)
	産地概況		青森、岐阜産に加え中旬より北海道産が始まる。北海道産全体では約5%程度作付面積は減少したが、当市場入荷のJAようていは前年並みの面積を確保。			
	総入荷量		350 t	前年比		138 %
かぶ	¥ 200	¥ 160	=	=	▲	¥ 180 (¥ 190)
	産地概況		青森産ゆうき青森の入荷。作付け面積は変わらないが月末に向けて入荷が減る見込み。単価は前年並みに落ち着くと予想。			
	総入荷量		25 t	前年比		110 %
人参	¥ 125	¥ 125	=	▲	▼	¥ 125 (¥ 263)
	産地概況		青森産JA十和田おいらせ中心に北海道産の入荷。昨年は作況悪く高値推移したが今年については作況も良く前年並みの価格見通し。			
	総入荷量		330 t	前年比		102 %
蓮根	¥ 823	¥ 1,200	▼	▼	▽	¥ 850 (¥ 949)
	産地概況		愛知産主力に、下旬から石川産の入荷予定。石川産は前年よりやや早い出荷の見込み。			
	総入荷量		6.5 t	前年比		122 %
甘藷	¥ 433	¥ 400	▼	▼	▼	¥ 300 (¥ 328)
	産地概況		静岡産主力の入荷に加え、高知産と茨城・千葉産の入荷予定。静岡産は概ね前年並みの入荷予定。			
	総入荷量		55 t	前年比		126 %
馬鈴薯	¥ 172	¥ 120	▲	▲	▲	¥ 200 (¥ 371)
	産地概況		長崎産残量、静岡産他府県産の入荷。中旬以降より石川県産、早ければ月末頃より北海道産の入荷見込み。産地間リレーもつながり前年のような高騰はなく、前年並みの単価を見込む。			
	総入荷量		150 t	前年比		131 %
長芋	¥ 290	¥ 300	=	▲	▲	¥ 305 (¥ 301)
	産地概況		北海道・青森産の入荷。北海道産は冬季の土壌凍結による下級品の発生が多い模様。青森産は太物中心の入荷。両産地共に前年に比べやや少ない予想で需要期に向け全国的な引合の強まりが予想され単価上昇しながらの販売見込み。			
	総入荷量		90 t	前年比		87 %
玉葱	¥ 102	¥ 105	=	=	▲	¥ 110 (¥ 127)
	産地概況		兵庫・富山産主力に府県産の入荷。兵庫産は連日、富山産は週1~2回の入荷。各産地共に2L・L中心で小玉の比率は低い見込み。上下動の少ない市況展開を見込んでいるが全体量は多くなく緩やかな単価上昇の可能性あり。			
	総入荷量		400 t	前年比		100 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウス みかん	¥ 950	¥ 1,000	=	=	=	¥ 1,000 (¥ 842)
	産地概況		愛知蒲郡中心に佐賀産の入荷。M中心で前年並みの入荷予想。			
	総入荷量		47 t	前年比		100 %
メロン	¥ 450	¥ 450	▲	=	=	¥ 483 (¥ 454)
	産地概況		アールスは、静岡クラウンメロン中心に、高知、石川アールスの入荷予定。ギフト需要で強市況。アンデスメロン、赤肉メロンは山形産が主力の入荷。			
	総入荷量		150 t	前年比		90 %
西瓜	¥ 200	¥ 200	▲	=	▼	¥ 150 (¥ 150)
	産地概況		JA金沢市 出荷最盛期が7月12日からの予定。2L>Lの予定。			
	総入荷量		1,030 t	前年比		100 %
りんご	¥ 339	¥ 350	△	=	=	¥ 571 (¥ 635)
	産地概況		残るはJAつがるみらいのジョナゴールド、シナノゴールドのみ。その他商人より今月末まで有袋ふじ、シナノゴールド入荷。			
	総入荷量		70 t	前年比		104.1 %
桃	¥ 1,158	¥ 980	▼	▼	=	¥ 700 (¥ 720)
	産地概況		山梨産主力の入荷。昨年に比べ前倒しの出荷予想。中頃より福島産入荷予定。			
	総入荷量		110 t	前年比		108 %
ぶどう	¥ 1,400	¥ 1,500	=	=	=	¥ 1,500 (¥ 1,500)
	産地概況		デラウェアは県内の高松中心に金沢、羽咋の入荷。各産地とも順調な入荷。大粒系は、シャインマスカット中心に巨峰、ピオーネ等で山梨、岡山産の入荷。ルビーロマンは中旬頃からの販売。			
	総入荷量		64 t	前年比		114 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 137	¥ 135	▲	=	=	¥ 137 (¥ 139)
	産地概況		フィリピン産の入荷は回復基調で品質も良好に推移。南米産は引き続き順調な入荷。需要も例年並みを見込み、価格はやや強保合で推移。			
	総入荷量		1,880 t		前年比 103 %	
オレンジ	¥ 220	¥ 220	=	=	=	¥ 220 (¥ 234)
	産地概況		オーストラリア産ネーブル種及びアメリカ産バレンシア種の入荷。オーストラリア産ネーブル種は72玉、88玉サイズ中心の入荷。価格は保合いで推移する見込み。			
	総入荷量		69 t		前年比 100 %	
グレープフルーツ	¥ 170	¥ 170	=	=	=	¥ 170 (¥ 194)
	産地概況		南アフリカ産スタールビー種、ホワイ種の入荷。ともに40玉、45玉中心の入荷。価格は保合いで推移する見込み。			
	総入荷量		39 t		前年比 101 %	
レモン	¥ 336	¥ 330	=	=	▼	¥ 310 (¥ 310)
	産地概況		チリ産の入荷。140玉、165玉の小玉サイズ中心の入荷。価格は弱保合いで推移する見込み。			
	総入荷量		38 t		前年比 102 %	
パイナップル	¥ 203	¥ 180	=	=	▼	¥ 170 (¥ 163)
	産地概況		フィリピン産の入荷。小玉中心(9玉、10玉)の入荷。価格は弱保合いで推移する見込み。			
	総入荷量		34 t		前年比 102 %	